

広報誌

ほのぼののだより

～ほのぼのとした暮らし、ほっとできるひとときを～

第7号

秩父市社会福祉事業団

令和2年1月発行



～もくじ～

- 利用者さんたちが大活躍！ P 2, 3
- ほのぼのまつり P 4
- 秩父路は“いいところ”行ってんべえ P 5
- 旅は道づれ、世は情け P 6、7
- 連載『風に吹かれて』 P 8
- 連載『今ありて』 P 9
- 専門職（ケアマネ）のコーナー P 9
- 趣味『悠・遊』、わたしのお気に入り P 10
- ほのぼのTOPICS P 11
- Information P 12

表紙の写真

秩父の雲海スポットはミュージumpark、美の山だけではなくありません。ほのぼのマイタウンからだって、こんなにきれいな雲海が見られますよ。

笑顔いっぱい、若さいっぱい

常勝軍団！！王者、長寿荘 3連覇！！

～ 郡市老人ホーム風船バレー大会



老人福祉施設協議会秩父支部主催の第19回老人福祉施設合同レク大会に、長寿荘と偕楽苑の皆さんが参加しました。秩父郡市内の高齢者施設が一堂に会しての風船バレー大会です。

養護・ケアハウスの部では、長寿荘Bチームが優勝。Aチームが3位と上位を独占！？長寿荘は、なんと3連覇です。

特養の部2連覇中だった偕楽苑は、今年は惜しくも優勝を逃しましたが、決勝リーグまで進む健闘をみせました。

熱のこもった応援でチーム一丸、新たな友情や絆が生まれました。後日開催された祝勝会も大いに盛り上がりしました。

東京五輪の正式種目にしてくれないかなあ～。



熱戦、激戦の連続



誇りを胸にして、
栄光の表彰式



実は、努力してるんです。
本番さながらのプレ大会



勝利の源は、
チームワーク&ガッツ



心のこもった大作がずらり ～創作品展開催～

秩父の山々も錦に染まった芸術の秋、去る11月に上町街かどギャラリーにて、創作品展を開催しました。趣味や特技を活かした選りすぐりの作品、みんなで力を合わせ作成した超大作、おひとりおひとりの想いの込められた素晴らしい作品が揃いました。ゆくるの子供達の作品は、一年の成長の証のように感じられました。

みなさん大活躍！



悲願達成！！力を合わせて『埼玉県知事賞』受賞

毎年、吉田フルーツ街道で開催される案山子祭り。～吉田フルーツ街道案山子祭り
上吉田デイ、高篠デイは県知事賞の受賞経験があります。

ほのぼのマイタウンの偕楽苑、長寿荘、蒔田デイは毎回出展するも、これまでどうしても受賞することができなかった県知事賞。今年は、力を合わせて「ほのぼのマイタウン」としてのチャレンジです。そのかいあってか、ついに悲願の埼玉県知事賞を受賞することができました。上吉田デイ、高篠デイも金賞受賞！！さすがです。

作品名は、『ゴジラ東京オリンピック参戦』。オリンピックは平和の祭典、人類の敵とも味方とも描かれるゴジラ、全てが一つになってこそその平和。この案山子には、オリンピックの成功と平和への願いを込めました。

よく見たらゴジラが野村萬斎さんの「ややこしや～」に似ていませんか？みなさん、「ややこしや～」知っていますか？野村萬斎さんは、オリンピックの開会式総合演出、そして、シンゴジラの動きを演じています。

ややこしやの一節『わたしがそなたでそなたがわたし そもわたしとはなんじゃいな』、平和へのヒント、そして、何だかゴジラの叫びのようです。



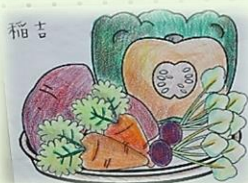
高篠デイの作品（金賞）



総力結集、鋭意作成の様子



上吉田デイの作品（金賞）



どうですか？凄い作品ばかりでしょ！？
次回は、皆様の力作をお待ちしております。

令和元年

ほのぼのまつり



令和元年9月29日、『ほのぼの祭り』を開催致しました。残暑の折、大勢の皆様にご来場いただき盛大に開催することができました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

時の経つのは早いもの…、令和2年 ほのぼの祭りに降臨するのが待ち遠しい今日この頃です。一年、元気でお過ごしいただき、また、ほのぼの祭りでお会いしましょう。BY GOD



キッズダンスのみんな☆
軽快なステップ！ノリノリです。



漢



ただ一途に、
変わらぬ思いを持って
時世時節



ノリノリです☆



神寸前



『大河の支流』・・・ここから、始まった運命のいたすら。「クランクしてもーたー」

君は、王道を知ってるか？



ほのぼのだより 第7号

秩父路は、“いいところ” 行っせんべえ

秩父路は四季折々、彼方此方に見どころが満載です。利用者のみなさんも色々な場所に
出かけ、秩父の魅力を満喫しています。

SLに乗って

秩父鉄道120周年を記念して、皆野駅から三峰口駅まで約一時間のSLの旅。車窓から感じる、石炭のにおい、そして、流れる秋の風景、懐かしくもあり爽快です。

自由席



吉田よいとこ祭り

ポテくま君とりゅうごん
夢の競演！！
吉田の英雄 りゅうごん、
いつ見てもかっこいいです。



郷土のスター
冠二郎さん
パワフルステージ

秋の彩り

鮮やかに彩られた景色、澄んだ空の下にいと、
自然と誰かと寄り添い笑みがこぼれます。

秩父ミュージックパーク いちよう並木



両神ダリア園



横瀬寺坂欄田



みかん&ぶどう

& さつまいも

秩父の郷は、
秋の味覚満載



大相撲秩父場所

なんと29年ぶり、
秩父にやってきた大相撲。
気合の入った稽古、
迫力満点！！



旅は道づれ、世は情け、



少し遠くに出掛けると、普段より人の優しさを感じます。そして、仲間の有難さが身に沁みます。

夏の思い出 in伊香保



夏休み、ゆくるのみんなで群馬県の伊香保へ出掛けました。前日、旅行のしおりで行程を確認、通る道や、行く場所の写真を見て事前学習し、わくわくしながら出発です。

「伊香保おもちゃと人形、自動車博物館」では、かわいい人形やかっこいい自動車など色々な展示物に興味津々。ゆくるのみんなは、まだ生まれていなかった昭和の雰囲気を感じてくれたかな？

昼食は、日本3大うどんの「水沢うどん」です。ボリューム満点のうどんと舞茸の天ぷらに圧倒されながらも「おいしい!」、「天ぷら大きい! お腹いっぱいだ。」と大満足の様子でした。伊香保の街で家族へのお土産を買ったり、ソフトクリームを食べたり盛りだくさんな一日でした。

仲間と過ごす大切な夏の思い出ができました。

美食美肌ツアー 新潟編

秋も深まりつつある11月、長寿荘では新潟県に一泊旅行に出かけました。今回は、利用者の皆さんからの希望で、「美味しい物をたらふく食べよう」をテーマの旅でした。

抜かりのないように綿密に練られた計画・・・。

新潟の米はやはり最高です!! 米は美味しい、魚も美味しい、そして、お酒も・・・。山あり海あり素晴らしい景色、空気も美味しい、お湯もいい。月岡温泉に宿泊し、彌彦神社を参拝、鯉と戯れ、寺泊で海産物を満喫。お陰様で天候にも恵まれ、お腹いっぱい! 大満足の旅行でした。



達人たちの腕比べ、ニジマス釣り

釣りが趣味の方は、たくさんいらっしゃいます。昔取った杵柄で・・・、『風布にじます釣り堀センター』にて腕比べ!!

絶好の釣り日和、みなさん真剣、表情は釣り人そのものです。ある達人による釣り指南により、釣果はバッチリ!! 釣ったニジマスは、その場で塩焼きにして美味しく頂きました。



成田山新勝寺参詣



台風で甚大な被害を受けた千葉県…。ほのぼののマイタウンにも千葉県出身の方がおり、思い入れのある千葉へ行こうというので、成田山新勝寺に参詣しました。広い境内に立派な建造物が並び、その場に立つだけで、ありがたさを感じました。

新勝寺のご本尊の不動明王は、「人々の一切の煩惱と迷いを断ち、すべての人を救う」とのことです。災害でご苦勞されている方の安寧、そして、みなが元気に楽しく暮らせるようにと、お不動様に手を合わせました。



世界文化遺産 富岡製糸場を訪ねて



世界遺産……。一生に一度は訪れてみたいものです。そんな訳で、世界遺産巡り第一弾として富岡製糸場に出掛けました。レンガ作りの歴史ある立派な建物を見学していると、ある方が突然、「わたし、昔ここで働いていたの」と…。一同ビックリ、人に歴史ありです。何だか世界遺産が急に身近なものになったように感じました。秩父も養蚕の街です。若いころ養蚕に携わっていた方も多く、思い出話に花が咲きました。

その後立ち寄った「こんにやくパーク」にあったのは、珍しいこんにやくラーメン、こんにやく焼きそば…。でも人気は、定番味噌おでんでした。

バラの香りに誘われて

「薔薇の木に薔薇の花咲く／何事の不思議なけれど」と詠んだのは北原白秋。薔薇の花には何か特別な神秘性を感じます。

秋の吉祥苑日帰り旅行として、前橋市の「敷島公園ばら園」に出掛けました。当日は、折しも「秋のばらフェスタ」の開幕日。園内は色とりどりのばらの花が咲き誇り、柔らかく甘い香りが漂う癒しの空間。花の色彩と芳香を堪能しました。その美しさ、その芳香に心癒され、元気をもらえたようです。

白秋は何を想ったのでしょうか？



世界三大サーカス見物



「大サーカス」なんてノスタルジーな響きでしょう。なぜか子供の頃のワクワク感が蘇ります。秩父夜祭りにも見世物小屋ありましたよね。そうです小屋なのです。昔から人々の娯楽は、小屋にあるのです。私たちの何処かに本能的な記憶があるのではとも感じます。

世界三大サーカスの『木下大サーカス』さいたま市公演に出掛けました。猛獣ホワイトライオン、ぞう、シマウマの見事な芸、空中ブランコにピエロのパフォーマンス、それと、バイクショーもありました。籠を猛スピードで旋回するあれです。見どころ満載、大興奮です。あっという間のひと時でした。

連載 『風に吹かれて』 ～心のかたちを知りたくて～

・・・もし心に形があるならば、もし心に色があるならば、たしかな思いを丁寧に紡いで綴ります。

『あさがきた』

秩父市養護老人ホーム長寿荘入所者 松本 榮子

1月4日

おはようございます

星がキラキラ 月がほそくて笑っているようです

今日も天気になるね 気持ちが良いね

毎日栄養士さんが栄養のある食事を考えてくれるので元気が出るよ

3月16日

朝おきてニワトリに おこされて気持ちがいいです

ニワトリは すなおで玉子をうむから幸せですね

トト コンコン チッチッチ

7月19日

おはようございます

朝から食事のあとで白ちゃんとデートが出来てうれしかったです

白ちゃんもよろこんで からだをナゼナゼしてあげると気持ちが良いですね

いち日のはじまり

8月1日

おはようございます

ゆうべの月がまんまるで とてもきれいでした ロマンチックね

朝は太陽がまぶしくて 小鳥がピーヒャラ スズメがチュンチュン うぐいすがホーホケキョ

なんてのどかで気持ちが良いね みなさんおめでとう

11月21日

おはようございます

空を見るときりがながれております もみじのはっぱが半分ちっております

これからは毎日さむくなりますね 白ちゃんもがんばってくださいね

12月27日

おはようございます

朝の6時 まちのあかりとてもきれいね 秩父です

今日お食事屋は かきあげうどん ツルツル カメカメ けっこん式に昔はたべたね

ツルは千年 カメは万年 えんぎが良いからおいしく食べようね

12月29日

おはようございます

空の月が丸くてきれいです 星もきらきら

今日も良い天気だね 外の空気はつめたいよ 白ちゃんががんばって



【Heart. 14】

連載 今ありて ～この一瞬の煌めきを永遠に～



長寿荘で四半世紀暮らし、5年前に91歳で他界したSさん…。口数の少ない方でした。いつも自分を律し、誰かを思いやり、人の輪を大切にする方でした。

生前、Sさんに何か要望はないかと訊ねたことがあります。「僕は生かされているようなもんです。天涯孤独の僕が生きていられるのは、感謝の気持ちしかないんです。」という答えでした。

長寿荘 施設長補佐
加藤 孝

Sさんの日課は、『朝起きて部屋の空気を入れ替える』、『布団を畳み、部屋の掃除をする』、『洗濯をする』、『食事を残さず食べる』、『体操をし、散歩をする』、『誰とでも挨拶する』など何気ないことの繰り返しです。

「僕にできることなら」と、施設の掃除や庭の草むしり、畑仕事、行事の準備…。汗びっしょりになって、泥まみれになって行ってくださいました。あたり前の日常に、その人の生き方が映し出されるように感じます。

誰にでも、いつでも、最後まで礼儀を尽くすSさん。私の大切な人生の先輩です。

ひとつ屋根の下で寝食を共にでき幸せでした。

Sさん、大好きなカップラーメンを召し上がっていますか？

「拝啓」 『風に吹かれて』 【Heart. 15】

ケアマネのコーナー

今回のテーマ

『地域包括ケアシステムって何？』

秩父市社会福祉事業団
居宅介護支援事業所



ケアマネジャー
加藤 恭平

10月は台風や大雨によって東日本を中心に様々な災害がありました。

秩父郡市も断水や土砂災害などの被害にあわれた方もいらっしゃると思います。心よりお見舞い申し上げます。

さて、災害等の状況の中では周りの人と助け合う大切さを実感した方も多いと思います。皆さんは「地域包括ケアシステム」という言葉を聞いたことはありますか？病院や市役所などで見た、聞いたという方もいらっしゃると思います。でも実際には「これってどういうこと？」「包括って何？」と疑問もあるかと思いますが。今回は地域包括ケアシステムについて、皆さんにお伝えしたいと思います。

まず「包括」って、どんな意味かご存知ですか？「地域包括支援センター」にも包括という言葉が使われています。「包括」とは「ひっくるめてまとめること」という意味です。直訳すると「地域のケアをひっくるめてまとめる仕組み」ということになります。県のHPでは「重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組み」と記載されています。また、秩父郡市では「ちちぶいきあいシステム」と名付けて様々な活動を行っています。具体的な取り組みの一例としては「ポテくまくん体操教室」「ちちぶいきあいフォーラム」「認知症サポーター養成講座」「オレンジカフェ」「地域ケア会議」などがあります。

地域での助け合いが重要な時代となっています。子供や親せきが近くに住んでいる人も少なくなりました。昔から知っている方や近所の方が生活の助けを行っているというケースも実際増えています。お気づきの方も、そうでない方も、「ちちぶいきあいシステム」の一員です。みんなで支え合って、自らが望む暮らしが実現するって素敵ですね。ちなみに「ちちぶいきあいシステム」では演劇を通して包括ケアシステムについてわかりやすく説明をしてくれています。ぜひ皆さんもご覧になってみて下さい。最後に、私たち秩父市社会福祉事業団も、地域の皆さんと一つでも多くの繋がりを持つことで「ちちぶいきあいシステム」に参加していければと思っています。

趣味 悠・遊

皆さんの趣味はなんですか？
今も楽しんでいることをお尋ねしました



本橋 洸佑さん
(放課後等デイサー
ビスゆくる)

秩父特別支援学校の高等部1年生です。若さと気合と根性で日々のスクールライフと部活動、ゆくるでの活動に励んでいます。僕は体を動かすこと、スポーツが大好きです。以前は運動が好きではなかったのですが、学校の体育の授業や部活動で色々なスポーツを経験するうちに、運動が楽しいと感じるようになりました。特にバスケットとサッカーが好きで、部活動では大会にも出場し、ゆくるでも天気の良い日はグラウンドで友達や職員と楽しんでいます。バスケットはシュートも上達し、1対1の勝負では、以前より攻めの姿勢を見せられるようになり、自信を持っています。ボールがあれば1人でもドリブルやシュート練習をしています。サッカーも蹴る力がついてきました。PK合戦では職員さんにも負けません。試合では、まだまだだなと感じますが、これからもっと練習しなくちゃなと思います。部活動ではこれからレギュラーになり、チームの中心選手として試合に出場して活躍したいです。

将来の夢はプロのバスケットボール選手！夢は大きく！夢に向かって地道に頑張ります！



西 陽平さん
(ふあいん・ユー)

『とんぼ玉作り』に熱中するようになったのは、7～8年前に学校の先生や知り合いから習ったのがきっかけで、今では『とんぼ玉職人』と呼ばれるまでになりました。とんぼ玉は、材料となる棒状のガラスをバーナーで溶かして、鉄の棒に巻き付けて作っていきます。ある程度のコツは必要ですが、慣れてしまえば簡単に作れます。作業時は、バーナーの熱で室内が熱気で包まれたり、長時間鉄の棒を持っているため、とても腕が疲れます。しかし、苦労を重ねた結果完成した『とんぼ玉』は渾身の作品となっています。色やデザインは注文があればそれに合わせて作りますが、その日の気分でもデザインを決める日もあります。細かいデザインほどセンスが問われるので、職人の技が光る作品となります。自家製のとんぼ玉は、ストラップやネックレス、綿棒等の作品にもなっています。自宅には『ポコ・あ・ポコ』という工房もあります。休みの日には自分の作品を工房や地域のイベント等で販売もしています。とんぼ玉に興味のある方、ぼくに会いたい方はぜひ見に来てください！



わたしの お気に入り

職員の趣味 を紹介♪

偕楽苑職員
坂本 明彦



30代半ばに差し掛かっていますが、まだまだ元気いっぱいです。「明るく楽しく！人に優しく！笑顔を大切に！」をモットーに現在は偕楽苑で高齢者支援をしています。私は「アウトドア」が大好きです。家の中にいると外の空気が吸いたくなり、日光を浴びたくなります。仕事が休みの日は友人や仲間とバーベキューをしたり、夏は日光浴を楽しんだり、スポーツをして盛り上がるのも大好きです。アウトドアは、友人や仲間との交流が深められるのはもちろん、今まで知らなかった人と知り合い仲良くなることができます。

私は昔から「人とのつながり」を大切にしています。人とつながるためにはまずは外に出ること、そして「アクティブに」「いろいろな場所に」「さまざまな趣味を持つこと」を意識して過ごすようにしています。そうすることでたくさんの人と関わりを持つことができ、気軽におしゃべりができるようになり、交流の幅を広げられ、毎日が楽しく過ごせます。ときにはお酒を飲みながらワイワイすることで、テンションも上がり、普段の生活のストレスも吹き飛ばせます。これからも「アウトドア」での出会いを大切に、日々アクティブに過ごしていきたいです。体が許す限りですが…！

ほのぼのTOPICS

～地域の一員として～

暮らしを照らす暖かい光... 癒しの風景

長寿荘の廊下には水墨画の描かれた行灯が飾られています。この行灯に描かれた絵は、原谷公民館の水墨画クラブの皆さんの作品です。年4回新しいものに換えていただいています。新しい絵になると、施設の景色と雰囲気がかわり、なんだか新鮮で明るい気分になります。

長寿荘がほのぼのマイタウンに移って20年、その頃より優しい表情の絵と暖かい光で長寿荘での生活を照らしてくれている行灯、長寿荘の大切な景色となっています。素敵なお作品を今後ともよろしくお願いいたします。



心と心のコミュニケーション

『きぶねぎくの会』の皆さんは、視覚障がいのある方のための「声の市報ちちぶ」の作成や視覚障がいのある方との交流など様々なボランティア活動に取り組まれています。長寿荘にも目の不自由な方がおり、きぶねぎくの会の皆さんが作成した「声の市報ちちぶ」を毎月届けていただいています。

「声の市報ちちぶ」を利用している根岸信之さんは、ご縁があり『きぶねぎくの会』の皆さんと交流を持つようになりました。昨年6月に行われた交流会にも参加し、同じ障害を持つ方と話す機会がありました。根岸さんは、「自立して生活している方の話を伺い、何もしていない自分に気付き、何か出来ることをやりたい。」と思ったそうです。その後、10月に行われた社会福祉協議会主催の「であいの広場」にもお誘いいただき参加しました。こうした繋がりを通じ多くの刺激を受けたという根岸さんは、講習会への参加などを経て、令和2年1月から市内の他施設に訪問し傾聴ボランティアを始めることとなりました。

「閉じこもりになりがちな自分の生活の幅が少しでも広がれば、そして、自分の見識が広がれば」と、根岸さんは話されています。



地域における公益的な取組み

今回は地域の見守り活動「ほのぼのネット」を紹介します。

「住み慣れた地域で暮らす」を合言葉に、ほのぼのマイタウン周辺地域の生活に不安のある方を見守り活動を行っています。玄関先でのあいさつや世間話などお互いに負担のないよう見守りを行います。登録制ですので、不安のある方（本人、家族、誰でもOK）はご相談ください。不安があっても誰に打ち明けていいのやら……。そんなときはぜひ私たちに話してください。地域の困りごとを一緒に考え、できるだけのことを実践します。

担当：持田、井上 TEL：23-2313



防犯対策研修

10月31日、尾田蒔駐在所の方を講師にお招きし、防犯対策研修を実施しました。

秩父管内での事件等の報告、窓口対応での注意点、さすまたの使用方法等についてお話をいただきました。当法人にもさすまたが設置されており、その効果的な使用方法を学ぶことができ、とても有意義な研修となりました。

今後も当法人が目指す、地域に開けた福祉施設の機能を維持しつつ、利用者・職員の安全を守るために、不審者への対応、暴力行為への防衛方法などを学び、防犯意識の啓発を図っていきたいと考えています。



(仮称) 多機能型福祉施設 の工事が着工しました

前号でもお知らせしました通り、当法人では(仮称)多機能型福祉施設の開設に向け、準備を進めています。現在、土地の造成が終わり、基礎が完成しました。1月下旬に上棟を予定しています。棟が上がると、しだいに施設らしくなってくると思います。近隣住民の方々にはご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。

また、新施設開設にあたり正職員、パート職員の採用を行います。介護職員、保育士、栄養士等の採用を予定していますので、興味・関心のある方は是非、お問い合わせください。

新しい施設、新しい環境で、一緒に働いてみませんか？

《問合せ先》

総務課 担当：加藤、長谷川 TEL：0494-21-5535



編集後記

早いもので、年が明け令和2年を迎えました。皆様にとって令和元年とはどのような年だったでしょうか。今年はいよいよ東京オリンピックが開催されます。日本中が熱気に包まれる、特別な1年になる気がしますね。去年はラグビーブームが日本に巻き起こりました。今までラグビーに興味がなかった人たちも日本代表の選手たちが大活躍した姿に惹かれ、“にわかラグビーファン”という俗語が生まれました。私もその一人です(笑)。初めは何とも思っていなかったことも、しだいに、その魅力に引きつけられてしまう。とても不思議だなと感じました。「あなたは物知りな人ですね。」と言われることがたまにあります。私は色々なことに興味を持つように日頃から心がけています。自分が興味を持ち、それを知識として蓄えておきたいことに巡り合うと、まるで1枚の便箋が引き出しに仕舞われるように、私の頭の中の引き出しに仕舞われます。そのように蓄えられた雑学が、いつかどこかで誰かの役に立つことがあるのではと思い、私の探求心は広がっていきます。(信)

秩父市社会福祉事業団「Facebook」更新中！ <https://www.facebook.com/chichibu.honobonomytown>

秩父市社会福祉事業団 HP アドレス

<http://www.chichibu.ne.jp/~honobono/>



秩父市社会福祉事業団

検索

